

黒田投手の快挙祝う 専大から記念品

広島東洋カープの黒田 悠(うた)の書を、専大博樹投手(平9商)の日米通算200勝達成セレモニーが8月10日、広島市のマツダスタジアムで催され、佐々木重人商学部教授(9月1日から学長)と小宮多喜次校友会長が駆け付け快挙を祝った。佐々木教授は200勝達成の刻印が入った特大メモリアルリングと、ボールを掲げるマスクコト「センチ」のぬいぐるみを、小宮校友会長は仲川恭司名誉教授が揮



佐々木教授(右)から祝福を受ける黒田投手
10月10日、マツダスタジアム(写真提供・デイリースポーツ)

「トビタテ！留学」第6期生募集
「官民協働海外留学支援制度」トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム」の2017年度前期(第6期)の学内募集が始まった。応募締め切りは、ウェブ申請のみで10月5日(水)午後5時まで。
減少傾向にある留学生を増やそうと14年度から始まった留学促進キャンペーンで、民間企業などの寄付を募り、官民協働で留学生を支援する制度。▽理系、複合・融合系人材▽新興国▽世界トップレベル大学等▽多様な人材▽地域人材」の5コースがある。
実践活動(インターンシップ、ボランティア、フィールドワークなど)を焦点にした留学を推奨することで、自ら考え行動する機会を提供する。単に語学習得を目的とした留学は対象外となる。申請に当たっては、学生が自ら定めた明確な目的と、意欲的な目標に基づき立案した実践活動を含んだ留学計画が必要となる。
本学では在学学生(休学

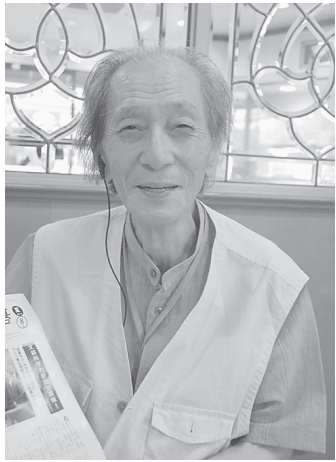
者含む)を対象に、選考を経て同機構に推薦する。希望者は事前に応募条件、申請コース、家計基準(世帯収入)などを必要がある。
16年度後期(第5期)の新興国コースに本学から初めて安藤聡希さん(経済4)が採用され8月、中南米のペルー、グアテマラに飛び立った。日本学生支援機構のホームページ(Jstas.jp)にトビタテ・Jasso(国際交流事務課)044・911・1250
1チした結果、すぐに内定を得たという事例もあります。こだわり過ぎず、柔軟に考えてみてください。
一方、内定を得ている学生は10月の内定式が近づいてきています。スーツ、靴、かばん、ビジネススマナーなど、今一度確認しておきましょう。
3年次生へ問もなか
就職支援プログラムが始まります。まずは9月下旬の就職ガイダンスに参加してください。今はまだ将来の夢や方向性が固まっていなくても、就職支援プログラムに出席することで自身の興味関心が見えてくると思います。就職課を最大限に活用して、皆さんの希望の進路をかなえましょう。

境川をきれいに
相模原・町田両支部
校友会相模原支部(神奈川県、渋谷隆宏支部長・昭33商経)と町田支部(東京都、池田敏彦支部長・昭36商経)は7月24日、境川クリーンアップ作戦に参加、地域貢献に努めた。写真。
相模原市と町田市の間を流れる境川周辺を清掃するボランティア活動で地元自治会や大学生、環

通っているスポーツクラブに全国大会入賞経験のあるキッズダンスチームがある。ある日、インストラクターがメンバーに「あなたは個性を出し切っていない。もっとできるはず」と声をかけていた。口調は厳しかったが同じ視線で真剣に向きあっていた。最後は笑顔でこう言っていた。
「できる」と信じているから」
スポーツ活動における体罰や暴力行為の報道があると「またか」と感じる方が多いだろう。本学体育会では主将、主務、指導者にハラスメント防止研修を毎年実施していること。まず報告していただき、暴力行為根絶と競技力向上のため2013年、当時の文部科学副大臣の下に「スポーツ指導者の資質能力向上のため」の有識者会議」が設けられた。能力向上を期す「モデル育大でトライアル実施されている。コーチングの理念や哲学、倫理観、他者とのコミュニケーションと多くなっている(公財)日本体育協会Sports Japan vol.28)にあった。現代の指導者には、一方的に教えるのではなく選手と十分なコミュニケーションをとって信頼関係を構築し、能力を伸ばしていくことが期待されている。対話を重視した「コーチング」を受けた選手たちは、技術だけでなくスポーツの素晴らしさ、楽しさを次世代に伝えていくことができるだろう。
尊敬できる指導者や先輩と接した「人間力」の高い学生たちが卒業後、さまざまな分野で活躍できるようにサポートしていきたい。
キャンパス・ハラスメント対策委員・飯塚康子

境川をきれいに
相模原・町田両支部
校友会相模原支部(神奈川県、渋谷隆宏支部長・昭33商経)と町田支部(東京都、池田敏彦支部長・昭36商経)は7月24日、境川クリーンアップ作戦に参加、地域貢献に努めた。写真。
相模原市と町田市の間を流れる境川周辺を清掃するボランティア活動で地元自治会や大学生、環

専大校友を訪ねて



「囲碁の神髄は心を鍛えること。礼節が備わり、思考力、判断力、忍耐力などが身につく。碁の素晴らしきところだ。87歳の今も現役で活躍するアマチュア囲碁界の重鎮。静かな語り口で代表決定戦5回と三大棋戦で計27回優勝。世界アマ選手権戦では1992年に世界チャンピオンに。トッププロと対等の条件で対戦し勝利したこともある。
「最近10代、20代の若手が強くなってきた。専大後輩の大関稔君の

大活躍は5面に記事も、うれしい限りです」
東京生まれ。3歳で父親から囲碁を覚えた。虚弱体質だったため母親は「外で遊びなさい」と碁を禁止したが、押し入れに隠れ黒、白の石を握り一人で打って遊んでいた。手に入れた打ち碁集はポロポロに。碁会所通いが日曜日だけ許されると、めきめき力をつけ、道場破りもする少年だった。
専大では関東大学リーグ戦に出場し、個人優勝をさらうなど強豪として知られた。
「囲碁を通じて人間形成を図る」を信条に、79年、道場「緑星囲碁学園」を設立した。ほどなく30年近く勤めた新日本製鐵(旧・八幡製鐵)を退職。全国から少年・少女が集まるなか山下敬吾九段ら約40人のプロ棋士を育て上げた。自身には何度かプロ入りの話があったが「自由な立場でいたい」とアマを通し続けた。台頭著しい中国、韓国に遠征、国際化にも力を入れる。「囲碁人口の底上げを」と、囲碁を小・中学校の正課科目にする活動を展開、10万人の嘆願署名を近々文部科学省に届ける予定だ。
囲碁の普及活動と育成に情熱を燃やす一方、主要棋戦に出場を続ける。「何歳まで打てるか、私が頑張れば年配者の励みになるでしょう」。優しい笑顔で語った。

境川をきれいに
相模原・町田両支部
校友会相模原支部(神奈川県、渋谷隆宏支部長・昭33商経)と町田支部(東京都、池田敏彦支部長・昭36商経)は7月24日、境川クリーンアップ作戦に参加、地域貢献に努めた。写真。
相模原市と町田市の間を流れる境川周辺を清掃するボランティア活動で地元自治会や大学生、環

境川をきれいに
相模原・町田両支部
校友会相模原支部(神奈川県、渋谷隆宏支部長・昭33商経)と町田支部(東京都、池田敏彦支部長・昭36商経)は7月24日、境川クリーンアップ作戦に参加、地域貢献に努めた。写真。
相模原市と町田市の間を流れる境川周辺を清掃するボランティア活動で地元自治会や大学生、環

境川をきれいに
相模原・町田両支部
校友会相模原支部(神奈川県、渋谷隆宏支部長・昭33商経)と町田支部(東京都、池田敏彦支部長・昭36商経)は7月24日、境川クリーンアップ作戦に参加、地域貢献に努めた。写真。
相模原市と町田市の間を流れる境川周辺を清掃するボランティア活動で地元自治会や大学生、環

境川をきれいに
相模原・町田両支部
校友会相模原支部(神奈川県、渋谷隆宏支部長・昭33商経)と町田支部(東京都、池田敏彦支部長・昭36商経)は7月24日、境川クリーンアップ作戦に参加、地域貢献に努めた。写真。
相模原市と町田市の間を流れる境川周辺を清掃するボランティア活動で地元自治会や大学生、環

境川をきれいに
相模原・町田両支部
校友会相模原支部(神奈川県、渋谷隆宏支部長・昭33商経)と町田支部(東京都、池田敏彦支部長・昭36商経)は7月24日、境川クリーンアップ作戦に参加、地域貢献に努めた。写真。
相模原市と町田市の間を流れる境川周辺を清掃するボランティア活動で地元自治会や大学生、環

境川をきれいに
相模原・町田両支部
校友会相模原支部(神奈川県、渋谷隆宏支部長・昭33商経)と町田支部(東京都、池田敏彦支部長・昭36商経)は7月24日、境川クリーンアップ作戦に参加、地域貢献に努めた。写真。
相模原市と町田市の間を流れる境川周辺を清掃するボランティア活動で地元自治会や大学生、環

境川をきれいに
相模原・町田両支部
校友会相模原支部(神奈川県、渋谷隆宏支部長・昭33商経)と町田支部(東京都、池田敏彦支部長・昭36商経)は7月24日、境川クリーンアップ作戦に参加、地域貢献に努めた。写真。
相模原市と町田市の間を流れる境川周辺を清掃するボランティア活動で地元自治会や大学生、環

境川をきれいに
相模原・町田両支部
校友会相模原支部(神奈川県、渋谷隆宏支部長・昭33商経)と町田支部(東京都、池田敏彦支部長・昭36商経)は7月24日、境川クリーンアップ作戦に参加、地域貢献に努めた。写真。
相模原市と町田市の間を流れる境川周辺を清掃するボランティア活動で地元自治会や大学生、環

専大校友を訪ねて
専修大学は2019年に創立140年を迎えます。また、石巻専修大学も18年に創立30年を迎えます。学校法人専修大学では、さらなる飛躍と発展を期すため「専修大学創立140年・石巻専修大学創立30年記念事業募金」(募集期間5年間)を設け、広く募集を行っております。
併せて熊本地震で被災した専修大学及び石巻専修大学に在籍する学生に対し、奨学金及び生活支援金等として「被災学生支援金」も募集しております。
皆様方の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
お申し込み、お問い合わせは「専修大学募金局」(03・3265・3157)へお問い合わせください。

募金局からのお祝い

専修大学は2019年に創立140年を迎えます。また、石巻専修大学も18年に創立30年を迎えます。学校法人専修大学では、さらなる飛躍と発展を期すため「専修大学創立140年・石巻専修大学創立30年記念事業募金」(募集期間5年間)を設け、広く募集を行っております。
併せて熊本地震で被災した専修大学及び石巻専修大学に在籍する学生に対し、奨学金及び生活支援金等として「被災学生支援金」も募集しております。
皆様方の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
お申し込み、お問い合わせは「専修大学募金局」(03・3265・3157)へお問い合わせください。